

日本ラテンアメリカ学会 第38回定期大会 プログラム

2017年6月3日(土)・4日(日)

東京大学駒場キャンパス (〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1)

電話 080-6532-0103 (受田、大会実行委員長)

会場：21KOMCEE EAST、18号館、11号館

受付	18号館1階ラウンジ
分科会(1~10)	11号館1102室(1、4)と1108室(2、5)、21KOMCEE EAST212室(3、10)、18号館4階コラボ1(6、8)とコラボ3(7、9)
パネル(A~F)	21KOMCEE EAST212室(B、D)と213室(A、C、E、F)
AMECIPとの共催パネル(I~III)	21KOMCEE EAST214室(I、II、III)
記念講演・総会・シンポジウム	21KOMCEE EAST011室
映画祭	18号館1階メディアラボ2
理事会	18号館4階コラボ3
出版社ブース	18号館1階ラウンジ
お弁当引き渡し	18号館1階ラウンジ
食事・休憩スペース	18号館4階オープンスペース
休憩スペース	18号館4階コラボ2(4日のみ)とコラボ3(3日のみ、理事会時を除く)
懇親会	レストラン・ルヴェゾンヴェール(駒場ファカルティハウス1階)

6月3日(土)

9:00~ 受付

【18号館1階ラウンジ】

10:00~12:00 **6月3日 午前の部**

○ **分科会1 麻薬と暴力**

【11号館1102室】(10:00~12:00)

司会 イサミ・ロメロ(帯広畜産大学)

・山本昭代(慶應義塾大学)

「生者でも死者でもなく：メキシコ・麻薬戦争の行方不明者たち」

[討論] 馬場香織(北海道大学)

- Danilo Santos López (Pontificia Universidad Católica de Chile)
“La justicia en el policial negro de Elmer Mendoza y Henning Mankell: crímenes y globalización”
[討論] Gregory Zambrano (東京大学)
- Ingrid Urgelles (Pontificia Universidad Católica de Chile)
“La violencia paramilitar en la narrativa reciente de Colombia: masacres y perspectivas ideológicas antagónicas”
[討論] 仁平ふくみ (京都産業大学)

○ **分科会 2 市民の政治** 【11 号館 1108 室】(10:00~12:00)

- 司会 上谷直克 (アジア経済研究所)
- 林みどり (立教大学)
「〈記憶〉を展示する：ポスト移行期における「博物館化」と想起」
[討論] 杉山知子 (愛知学院大学)
 - 磯田沙織 (筑波大学大学院)
「ペルーにおける市民参加の制度化とその課題に関する一考察」
[討論] 菊池啓一 (アジア経済研究所)
 - 松尾俊輔 (東京大学大学院)
「バジェ期ウルグアイにおけるスポーツ政策：その諸相と歴史的意義 (1911~1933)」
[討論] 内田みどり (和歌山大学)
 - 三浦航太 (東京大学大学院)
「チリの学生運動の影響に関する分析：社会運動とマスメディアの関係を中心に」
[討論] 久松佳彰 (東洋大学)

○ **分科会 3 植民地史 I** 【21 KOMCEE EAST 212 室】(10:00~12:00)

- 司会 高橋均 (東京大学)
- 大平秀一 (東海大学)
「錬金術・ヘルメス思想とインカ表象における「太陽神」」
[討論] 岡田裕成 (大阪大学)
 - 和田杏子 (青山学院大学大学院)
「18 世紀メキシコにおける聖地崇敬とインディオ村落共同体」
[討論] 伏見岳志 (慶應義塾大学)
 - 中野隆基 (東京大学大学院)
「集団間関係をいかに論じるか：ボリビア・チキタニア地方の言語政策の事例から」
[討論] 吉田栄人 (東北大学)

● **パネル A グローバル化のなかの現代カリブ海世界**

【21 KOMCEE EAST 213 室】(10:00~12:00)

責任者 松本八重子 (亜細亜大学)

- 〔討論〕 丸岡泰（石巻専修大学）
- ・松本八重子（亜細亜大学）
「カリブにおける民主主義の発展と域内・域外諸国との連携」
- ・丸谷雄一郎（東京経済大学）
「グローバル化するカリブ海世界における産業」
- ・伊藤みちる（大妻女子大学）
「21世紀のカリブ社会：グローバル化とグローカル化」
- ・三吉美加（東京大学）
「カリブ系ポピュラーカルチャーと観光」

12:00～13:30 理事会

【18号館4階コラボ3】

13:30～15:30 6月3日 午後の部

○ **分科会4 壁画と映像を読む** 【11号館1102室】(13:30～15:30)

- 司会 山崎眞次（早稲田大学）
- ・新津厚子（東京大学大学院）
「メキシコ壁画運動の再考：精神・技法・教育の視点から」
〔討論〕 長谷川ニナ（上智大学）
- ・川田玲子（滋賀大学）
「メキシコ・クエルナバカ大聖堂の壁画に関する一考察：ラ・アスンシオン修道院と23人のフランススコ会殉教者たち」
〔討論〕 桜井三枝子（南山大学）
- ・塚本美穂
「Oscar Waoのかなえられない愛とファンタジーの世界」
〔討論〕 駒井睦子（清泉女子大学）

○ **分科会5 援助と平和構築** 【11号館1108室】(13:30～15:30)

- 司会 狐崎知己（専修大学）
- ・河内久美子（横浜国立大学）
「エクアドルにおける政府系ボランティア組織の活動比較：青年海外協力隊とピースコーの事例を中心に」
〔討論〕 新木秀和（神奈川大学）
- ・高橋亮太（電気通信大学）
「ブラジルの南々協力は持続可能か？：対アンゴラ協力の事例から」
〔討論〕 子安昭子（上智大学）
- ・柴田修子（同志社大学）
「和平合意後のコロンビア：トゥマコ市の事例から」

[討論] 幡谷則子 (上智大学)

● **パネル B 問い直すキューバ文学：回顧（レトロスペクティブ）と展望（パースペクティブ）**

【21 KOMCEE EAST 212 室】（13:30～15:30）

責任者 山辺弦 (東京経済大学)

[討論] 松本健二 (大阪大学)

- ・ 安保寛尚 (立命館大学)
「人種差別とキューバ文学」
- ・ 久野量一 (東京外国語大学)
「文学におけるキューバ革命の有効性」
- ・ 寺尾隆吉 (フェリス女学院大学)
「アレホ・カルペンティエールとギジェルモ・カブレラ・インファンテの『TTT』：キューバ小説の翻訳と裏切りと変質」
- ・ 山辺弦 (東京経済大学)
「土地、言語、自己のはざま：キューバ・ディアスポラ作家における英語創作とアイデンティティ」

● **パネル C 副王フランシスコ・デ・トレドの総集住化の総合的研究：人文情報学の方法による貢献**

【21 KOMCEE EAST 213 室】（13:30～15:30）

責任者 齋藤晃 (国立民族学博物館)

[討論] 網野徹哉 (東京大学)

- ・ 齋藤晃 (国立民族学博物館)
「アンデスにおける植民地的近代：副王トレドの総集住化の総合的研究」
- ・ 溝田のぞみ (同志社大学)
「副王トレドの納税額査定記録の特徴」
- ・ 小山朋子 (関西学院大学)
「データベースの作成とレドゥクシオンの位置の同定」
- ・ 溝田のぞみ (同志社大学)
「データベース分析の暫定的結果と人文情報学の方法を用いたレドゥクシオン研究の見通し」
- ・ 近藤康久 (総合地球環境学研究所)
「痕跡的な情報を構造化し可視化する：レドゥクシオン研究が切り拓く人文情報学の最前線」

◎ **AMECIP 共催パネル I Género y Equidad 【21 KOMCEE EAST 214 室】（13:30～15:30）**

Comentarista y moderadora Yuriko Takahashi (Waseda University)

- ・ Rosario Varela Zuñiga (Universidad Autónoma de Coahuila)
“La paridad de género y la calidad de la democracia en México”
- ・ Yukari Hojo (Setsunan University)
“Las mujeres inmigrantes y su participación política en el área metropolitana de NY y NJ, EE.UU.”

- Nelly Caro Luján y Arlette Covarrubias Feregrino (El Colegio Mexiquense)
“Género y ejercicio de ciudadanía en México”
- Taku Hirota (Showa Women’s University)
“The influence of ‘BBF (Bancada Bicameral Femenina)’ on the politics in Uruguay”

15:45～17:00 記念講演 【21 KOMCEE EAST 011 室】
Dr. Jesús Tovar Mendoza (Universidad Autónoma del Estado de México)
“Determinantes de la Calidad de la Democracia en América Latina en el siglo XXI”

17:10～18:10 総会 【21 KOMCEE EAST 011 室】

18:30～20:30 懇親会 【ルヴェソンヴェール駒場】
 演奏 Estudiantina Komaba

6月4日(日)

8:30～ 受付 【18号館1階ラウンジ】

9:00～11:00 6月4日 第一部

- **分科会 6 農業の新たな実践** 【18号館4階コラボ1】(9:00～11:00)
 司会 山岡加奈子 (アジア経済研究所)
 - 後藤健志 (筑波大学大学院)
「ブラジル、マト・グロッソ州における農地改革の諸相：所有地作成に向けた営みに注目して」
[討論] 谷洋之 (上智大学)
 - 鳥塚あゆち (青山学院大学)
「日帰り放牧の実践から探る家畜群・牧草地管理の方法：アンデス牧民共同体を事例として」
[討論] 清水達也 (アジア経済研究所)
 - 佃麻美 (京都大学大学院)
「アルパカ飼養者が選択するそれぞれの「フェアトレード」」
[討論] 山本純一 (慶應義塾大学名誉教授)

- **分科会 7 現代の先住民問題** 【18号館4階コラボ3】(9:00～11:00)
 司会 川上英 (慶應義塾大学)

- ・額田有美（大阪大学大学院）
「リーガルプルーラリズムと先住民女性の権利：コスタリカ南部地域の事例を中心に」
[討論] 太田好信（九州大学）
- ・岸下卓史（立教大学）
「先住民的帰属を社会的に交渉する：メキシコ市ミルパアルタ地域の「インディオ」」
[討論] 池田光穂（大阪大学）
- ・近藤宏（立命館大学）
「共同性と境界：先住民共同体企業が生むコンフリクト」
[討論] 藤井嘉祥（専修大学）

● **パネルD アメリカスにおける文学と〈モダン〉【21 KOMCEE EAST 212】** (9:00～11:00)

責任者 棚瀬あずさ（マドリード・コンプルテンセ大学大学院）

[討論] 久野量一（東京外国語大学）

- ・棚瀬あずさ（マドリード・コンプルテンセ大学大学院）
「19世紀末ブエノスアイレスにおける批評、詩学と文学のモダニティ」
- ・三宅由夏（東京大学大学院）
「カリブ海の自意識：ジーン・リース『サルガッソーの広い海』にみる複数のモダニズム」
- ・阿部幸大（東京大学大学院）
「魔術的リアリズムとプレモダン、アンチモダン、そしてポストモダン」

● **パネルE 新興国に向かうパラグアイの国家戦略と残されたジェンダー課題**

【21 KOMCEE EAST 213】 (9:00～11:00)

責任者 藤掛洋子（横浜国立大学）

[討論] 河内久美子（横浜国立大学）

- ・藤掛洋子（横浜国立大学）
「パネルの目的」「パラグアイの国家開発政策とジェンダー政策：雇用の観点から」「パネルの総括」
- ・小谷博光（横浜国立大学大学院）
「パラグアイの農村開発政策とジェンダー平等概念について」
- ・佐藤鈴木誠吾セルヒオ（横浜国立大学大学院）・藤掛洋子
「パラグアイにおける多国籍企業の展開と日系人の役割：成果と課題」

◎ **AMECIP 共催パネルII Violencia 【21 KOMCEE EAST 214】** (9:00～11:00)

Comentarista y moderador Hiroyuki Ukeda (the University of Tokyo)

- ・Gustavo López Montiel (Instituto Tecnológico y de Estudios Superiores de Monterrey)
“La violencia y su impacto en las preferencias electorales en México”
- ・Hiromi Hosoya (Seikei University)
“Rethinking the Theoretical Framework of the “Transition” of Transitional Justice: The Peace-building

Process and the Indigenous People of the Highland Andes in Peru”

- Ernesto Hernández Norzagaray (Universidad de Occidente)

“Violencia criminal y comportamiento electoral en México”

- Noriko Hataya (Sophia University)

“Proceso de paz en Colombia en el período de post Acuerdo: desafío para la reinserción social y el desarrollo rural integral”

11:00～13:00 6月4日 第二部

○ **分科会 8 人の移動** 【18号館4階コラボ1】(11:00～13:00)

司会 柳原透 (拓殖大学)

- Marta Irene Andrade Parra (同志社大学)

“Discursos ambivalentes: construcciones de identidad y localidad de los inmigrantes nikkei peruanos en Japón”

[討論] 宇佐見耕一 (同志社大学)

- 佐々木祐 (神戸大学)

「縦深国境地帯における生：メキシコにおける中米移民」

[討論] 渡辺暁 (山梨大学)

- 長野太郎 (清泉女子大学)

「戦後昭和のラテンアメリカ紀行 (1952-1989)」

[討論] 花方寿行

○ **分科会 9 植民地史 II** 【18号館4階コラボ3】(11:00～13:00)

司会 大越翼 (京都外国語大学)

- 井上幸孝 (専修大学)

「植民地時代メキシコの先住民記録における「著者」の概念」

[討論] 立岩礼子 (京都外国語大学)

- 久保山和佳 (早稲田大学大学院)

「先コロンブス期コスタリカにおけるヒスイ製ディオス・アチャ型ペンダントの形態分類と製作」

[討論] 長谷川悦夫 (埼玉大学)

- 小原正 (慶應義塾大学)

「スペイン帝国の植民地統治と文書：中央アメリカのチアパス地方王庫 (1540-1549) を事例として」

[討論] 佐藤正樹 (日本大学)

○ **分科会 10 文学と表象** 【21 KOMCEE EAST 212】(11:00～13:00)

司会 竹村文彦 (東京大学)

- 吉田栄人（東北大学）
「マヤ人女性作家ソル・ケー・モー作品の文学史的位置づけ」
[討論] 斎藤文子（東京大学）
- 池田光穂（大阪大学）
「シヨロイツクイントゥリ犬に関する語りとメキシコにおける死の位相」
[討論] 井上大介（創価大学）
- 長谷川ニナ（上智大学）
「バネガス=アロヨ社のカラベラ」
[討論] 中井博康（津田塾大学）

● **パネル F 「現代」アンデス文明を構想する：アンデス地域における資源としての過去の活用**
【21 KOMCEE EAST 213】（11:00～13:00）

司会 鈴木紀（国立民族学博物館）

[討論] 坂井正人（山形大学）・細谷広美（成蹊大学）

- 鈴木紀（国立民族学博物館）
「アンデス文明は過去のものか？」
- 八木百合子（国立民族学博物館）
「現代のキリスト教文化にみる歴史表象：クスコの教会堂の奉納品の事例から」
- 生月亘（関西外国語大学）
「エクアドルの先住民教育における先住民文化の「資源化」：「Interculturalidad」の中での「古代アンデス文明」とその課題」
- 工藤由美（国立民族学博物館）
「先住民保健政策下のマプーチェ医療：チリのサンティアゴを事例に」
- Daniel D. Saucedo Segami（立命館大学）
“Sitios arqueológicos urbanos: El uso actual de los sitios arqueológicos en Lima, Perú”

◎ **AMECIP 共催パネル III Democracia** 【21 KOMCEE EAST 214】（11:00～13:00）

Comentarista y moderador Takeshi Wada（the University of Tokyo）

- Jesús Rodríguez（Universidad Autónoma de Ciudad Juárez） y Sergio Pacheco（Universidad Autónoma de Ciudad Juárez）
“Calidad de la Democracia en el nivel subnacional mexicano 2012 – 2016”
- Yusuke Murakami（Kyoto University）
“Democracia en América Latina: coyunturas cambiantes y sistemas de partidos políticos de las últimas tres décadas”
- José Manuel Luque（Universidad Autónoma de Sinaloa）
“Calidad democrática en México: perspectiva comparada”
- Takahiro Miyachi（the University of Tokyo）
“¿Instrumento para quién? Referendo de iniciativa gubernamental y calidad de la democracia en América

Latina”

14:00～16:00 **シンポジウム**

【21 KOMCEE EAST 011】

「キューバ再考：あらたな展望を求めて」

司会 石橋純（東京大学）

〔討論〕 柳原孝敦（東京大学）

・ 田沼幸子（首都大学東京）


「書かなかったこと、撮らなかったこと：キューバの人類学的研究について」

・ 岩村健二郎（早稲田大学）

「現代キューバの人種論」

・ 上英明（神奈川大学）

「革命と反革命の狭間で：歴史研究の挑戦」

=====  AJEL 映画祭 ===== 【18 号館 1 階メディアラボ 2】

< 6 月 3 日（土） >

9:00～ 受付

9:15～10:20 『La reina del pueblo』

（ベネズエラ、2010 年公開） 上映時間：65 分

監督：Juan Andrés Bello

内容：こんにちミスコン大国として知られるベネズエラ。1944 年、この国で、史上初にして最後の《公選による全国規模のミスコン》が行われた。美女とスポーツとデモクラシーが交錯する現代史。

10:20～ Juan Andrés Bello 監督の挨拶代読とトークセッション

10:40～11:52 『Silencio roto』

（アルゼンチン、2014 年公開） 上映時間：72 分

監督：Pablo Moyano、原案：Karina Graciano

内容：軍政時に発生した強制失踪事件の犠牲者となった日系人家族が沈黙を破る。

11:52～12:12 原作者 Karina Graciano 氏の挨拶とトークセッション

13:45～14:45 『Cuba sentimental』

(キューバ・日本、2010年公開) 上映時間：59分

監督：田沼幸子

内容：院生時代にキューバで出会った私の友人のほとんどがキューバを去った。私は彼らをいま住む場所に訪れ、撮影し、それをまた別の土地に住む共通の友人たちにみせながら旅をした。彼らは、ひとりが「実験」と呼ぶ母国の生活とはかなり異なる世界にそれなりに順応していた。しかし、それは静かだが深いショックを受けながらのことだ。

14:45～15:05 田沼幸子監督の挨拶とトークセッション

<6月4日(日)>

9:00～10:00 『Tem alguém em casa』

(ブラジル、2015年公開) 上映時間：60分

監督：Helio Ishii

内容：経済発展を遂げるブラジルの巨大都市サンパウロにおいて深刻化する託児の問題をインタビューで追う

10:00～ Helio Ishii 監督の挨拶代読とトークセッション

10:20～12:02 『Fábrica de humo』

(キューバ、2007年公開) 上映時間：102分

監督：Adrian Replanski y Leonid López

内容：失業青年のセバスティアンは、廃屋に架空の事業所を構築し、職を得たかのように振る舞い始める、、、

12:02～12:20 Leonid López 監督の挨拶とトークセッション